

令和2年度 学校評価のための保護者アンケート集計結果と分析

1, アンケート結果 ・評価規準：「そう思う」「どちらかというと思う」の合計（90%以上：SA, 80～90%：A, 70～80%：B, 50～70%：C, 50%未満：D）

質問No	質問内容	集計結果						参考 昨年度 結果	本年度 結果						
		D	C	B	A	SA									
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%			
1	お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						SA	SA
2	お子さんは、あいさつをしていますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						A	A
3	お子さんは、学校のきまりを守っていますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						SA	SA
4	お子さんは、友達と仲良く過ごすことができますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						A	SA
5	お子さんは、場に応じた言葉づかいをしていますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						B	B
6	お子さんは、宿題をきちんとするなど。家庭での学習習慣が身についていますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						A	A
7	お子さんは、読書を楽しんでいますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						C	C
8	お子さんは、次の日の学習準備ができていますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						B	B
9	お子さんは、早寝早起き・朝ご飯等、規則正しい生活ができていますか。	そう思う						どちらかといえばそう思う						本年度 新設	B
10	学校は、家庭訪問・個人懇談（夏・冬）・教育相談などを通じて、児童理解の機会を設けている。	そう思う						どちらかといえばそう思う						SA	SA
11	学校は、教育活動のねらいを伝えている。（ホームページ、脇小便り、PTA総会資料、学年通信など）	そう思う						どちらかといえばそう思う						A	SA
12	学校は、学校生活の様子をホームページや学年通信、家庭電話連絡などで伝えている。	そう思う						どちらかといえばそう思う						A	A
13	学校行事（運動会・遠足・音楽会など）は、子どもたちの成長の機会となるよう工夫されている。	そう思う						どちらかといえばそう思う						SA	SA
14	学校は、授業や行事、体験的な活動を通して、子どもに人を大切にする意識を育てようとしている。	そう思う						どちらかといえばそう思う						A	A
15	学校は、学校内外での体験や外部指導者を招くなど、活動の工夫をしている。	そう思う						どちらかといえばそう思う						A	A
16	学校は、感染症・地震・火災・台風・不審者などへの対応について、児童の指導、保護者への連絡ができています。	そう思う						どちらかといえばそう思う						SA	SA
17	学校は、交通安全に関する指導ができています。	そう思う						どちらかといえばそう思う						A	A
18	学校は、児童の安全面の配慮がなされている。	そう思う						どちらかといえばそう思う						B	A
19	学校の施設・設備などの環境は、整っている。	そう思う						どちらかといえばそう思う						B	A

2, アンケート結果の考察

- ①アンケート全般において昨年度と同様の傾向で、児童の生活や学校の取り組みに対して、概ね肯定的な回答が寄せられている。
- ②問5, 8, 9「言葉づかい」や「学習準備」, 「規則正しい生活」の項目において肯定的意見が相対的に低くなっていることは、家庭と学校の連携による取り組みの強化の必要性が感じられる。
- ③問18, 19の安全面・環境面についての回答では昨年度より肯定的な意見が増加した。特に本年度はコロナウイルスによる休校中および学校再開後の生活指導や感染防止についての教育を充実させる中で、同時に安全面での配慮についても肯定的な意見をいただけたのではないかと感じられる。
- ④78の児童の読書習慣に関する項目は、学力向上と密接に関わるものであり、家庭読書の推進等連絡を密にして取り組んでいくことが必要である。

保護者アンケートから推察される、学校の教育活動について自己評価

A

概ね満足できる状態

令和2年度 学校評価のための児童アンケート集計結果と分析

1, アンケート結果 ・評価規準:「そう思う」「どちらかというと思う」の合計(90%以上:SA, 80~90%:A, 70~80%:B, 50~70%:C, 50%未満:D)

質問No	質問内容	集計結果					参考 昨年度 結果	本年度 結果
		D	C	B	A	SA		
1	学校は たのしい。	1	0%	0%	0%	0%	SA	SA
2	あいさつが できている。	2	0%	0%	0%	0%	A	A
3	学校の きまりを まもっている。	3	0%	0%	0%	0%	SA	SA
4	友だちと なかよく できている。	4	0%	0%	0%	0%	SA	SA
5	じゅぎょう中は よくかんがえ はっぴょうしてい る。	5	0%	0%	0%	0%	C	B
6	しゅくだいを きちんとしている。	6	0%	0%	0%	0%	SA	SA
7	本をよむことは たのしい。	7	0%	0%	0%	0%	A	A
8	つぎの日の がくしゅうのじゅんびを 前の日にして いる。	8	0%	0%	0%	0%	A	SA
9	じゅぎょう中 学習(はんかつどう・ドリル・じしゅべ んきょう など)に すすんでとりくんでいる。	9	0%	0%	0%	0%	A	A
10	じゅぎょう中 先生や友だちの はなしを よくきい ている。	10	0%	0%	0%	0%	SA	SA
11	日記や ノートなどに じぶんの かんがえを 書く ことが すきだ。	11	0%	0%	0%	0%	B	B
12	ノートに めあてや ふりかえりなどを ていねいに 書いている。	12	0%	0%	0%	0%	B	B
13	うんどう会や オリエンテーリング おんがく会など の ぎょうじは たのしい。	13	0%	0%	0%	0%	SA	SA
14	友だちが こまっているとき こえをかけたたり たす けたりしている。	14	0%	0%	0%	0%	A	SA
15	そうじの時間は 「むちゅうそうじ」が できている。	15	0%	0%	0%	0%	A	A
16	かかりや きゅうしょくとうばん にちちよくや い いん会などのしごとを きちんとできている。	16	0%	0%	0%	0%	SA	SA
17	つくえの中や ロッカーなど みのまわりの せいり せいとんが できている。	17	0%	0%	0%	0%	A	A
18	やすみ時間に うんどうじょうで あそぶなど から だを うごかすのは たのしい。	18	0%	0%	0%	0%	A	A
19	こうつうルールをまもり つうがくろを あんぜん にとうげこうできている。	19	0%	0%	0%	0%	SA	SA
20	きゅうしょくは のこさずに たべている。	20	0%	0%	0%	0%	A	A

2, アンケート結果の考察

- ①アンケート全般において、肯定的な回答が寄せられて状況で、昨年度からC評価が見られなくなったことは、児童自ら前向きな生活を送っている様子がうかがえる。
- ②「あいさつ」の設問での肯定的意見が昨年度よりも数ポイント低下している。ポジティブな行動支援において年間を通して児童が「あいさつ」を意識できるように支援してきたが、マンネリ化せずにより効果的な支援方法を模索する必要性がある。
- ③問5, 11, 12の「発表」「書く」についての評価がBとなっている。しかし、「発表」については、意見を表すことの意義や目的を、具体的な事例を示しながら理解させる等、児童の発達段階に合わせての取り組みが実を結びつつあると感じる。引き続き進めていきたい。
- ④学校生活全般において、よい見本の提示や紹介を積極的に行うことが、望ましい行動の強化には非常に効果的である。ポジティブな行動支援を中核にした取り組みを家庭とも共有し、支援に生かしたい。

児童アンケートから推察される、学校の教育活動に対する自己評価

A

概ね満足できる状態